

平成23年9月議会

学校跡地利用検討委員会の答申が重要視されなかったのはなぜか

以前、元起地区住民との懇談会で、村長は小学校の体育館を改修すると発言されました。また、跡地検討委員会が小学校の体育館の存続を答申したとも聞いています。村内の有識者の出した答申は重要視すべきと思うが、体育館は取り壊されてしまいました。住民軽視ともとれる不可解な出来事です。多くの村民からは取り壊した理由が理解できないという意見が多く聞かれます。村民の不信感を取り除くためにも取り壊しに至った経緯を説明願います。

答弁者 村長

耐震補強費用及び取り壊し費用を試算し取り壊すこととした

学校跡地検討委員会を立ち上げる前に、地元地区から旧小学校体育館の利用について要望をお聞きし、跡地検討委員会にはかかってきました。跡地検討委員会の中では、「小学校体育館は、新しい防災等の施設が出来るまで取り壊さない。」とした内容で決定しました。しかし、旧小学校体育館は、耐震補強がしてありませんので、耐震補強費用及び取り壊し費用を試算して、議会と協議をしましたが、体育館を残し複合施設として利用することについては、意見の相違がありました。最終的には、取り壊すことに決定をさせていただきました。現在、検討委員会で検討をいただいておりますが、概ね防災施設を含む、複合施設といった内容で進んでおり、8月に議員検討会に報告させていただきましたが、更に議会と摺り合わせを行い、跡地利用を決めていきたいと思っております。今後は、旧小学校の跡地利用について、住民の間では関心が持たれておりますので、情報提供をさせていただきます。

旧小学校跡地を適正に管理し跡地利用を早急に決定せよ

地元より旧小学校跡地に避難場所を兼ねたコミュニティを建設してほしいという要望が出ています。しかし、いつ出来るかも決まっていません。現状は閉鎖されて何も活用されないまま放置されようとしています。跡地利用が決まるまでの間、グラウンドや公園などとして暫定的に活用出来ればよいが、草などが生え荒れ放題になることが懸念されます。よって、住民の希望するコミュニティの具体化を急ぐとともに、その間の暫定的な活用方法もふくめ、雑草などが生えて住民に迷惑にならないよう除草などの維持管理をすべきと思うが、村長の考えは。

答弁者 村長

旧小学校跡地は適正な管理に努め跡地利用を早急に決定する

旧小中学校跡地検討委員会でも、防災施設を含めた複合施設といった検討がなされておりますので、議会とすり合わせ、進めていきたいと考えています。現状としては、校舎等を取り壊し、整地はいたしました。敷地内のいたるところで小石等がむき出しになっていて、雑草も生えています。このことから雑草の除草を行うとともに、強風により砂が舞い上がるのを防ぐため、周辺環境を考慮して、主に東側と南側に高さ1.8mの防砂ネットを計画し、本議会で200万円の補正を計上させていただきました。取り壊し後、何年も放置しておくことは考えていませんので、跡地利用を早急に決定し、それまでの間は適正な管理に努めていきたいと考えています。

公民館など公共施設のトイレを一部洋式にし洗浄機付きトイレを設置したらどうか。

最近、飛島以外の公共施設に行く機会が多くあります。それらの施設には洋式トイレで洗浄機付きトイレが設置されているところが多く見受けられます。飛島は海外と国際交流をするなど外国からの訪問者もあり国際化が進んでいます。また、村民の健康管理という観点からも公民館や体育館など住民が多く利用する公共施設のトイレを一部洋式にし洗浄機付きトイレを設置出来ないか検討をお願いします。

答弁者 村長

利用頻度の多い個所から順次洗浄機付の洋式トイレを設置していく

公共施設のトイレを一部洗浄機付洋式トイレにとのことですが、以前から要望があり、公共施設で一部洋式のトイレを設置しております。具体的には、役場庁舎の東側女性用トイレの各階に洗浄機付きトイレを1基、すこやかセンターには、洗浄機付トイレではありませんが、開館時から各階に男性、女性用とも各1基を設置しています。また、中央公民館とホール及び体育館にも洋式トイレを設置しています。時代とともに、各家庭での生活様式も変わってきていますので、公共施設の利用者が使いやすいトイレでなくてはならないと考えています。スペース的に困難な場所もありますが、利用頻度の多い個所から順次洗浄機付の洋式トイレの設置を考えていきます。